

■平成24年度 指定管理者管理運営業務評価(平成23年度業務)結果一覧

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)							
					参考(実績)					H23年度		利用者アンケート	指定管理者自己評価					所管課評価												
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	計画	実績		対計画比(%)	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点			
														I 総則	II 収支状況	III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理				I 総則			II 収支状況				III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理	
1	やまがたすこやかランド「三太の湯」	(財)山方ふるさと振興公社	1	非公募	122,974	107,912	119,873	120,967	113,634	113,634	112,125	98.7	○	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	震災による入館者数の減少が予想されたので、以下の内容を取り組み黒字決算を達成した。 ①設備修理などの自家作業化による経費削減。 ②各イベントへの参画によるパンフレット配布や施設PRなどの営業強化。 ③全職員による入れ墨者の徹底排除や接客マナーの教育、更には5Sの徹底により安心・安全の向上。また、毎日2回のミーティング実施により全職員が情報を共有しスムーズな施設運営を図った。	入館者の減少理由を震災のせいとし努力不足の点があった。 改善策として、館内販売の拡充や入館者数を増やす施設PRの広域化が不可欠である。また、稼働設備も10年以上が経過し、老朽化のため修繕費など経費増が予想されるので、一層の合理化、効率化をして経費削減を図る。一方、接客マナーに関しては、未だ不十分な所があるので接客セミナーやお客様の質問に的確に返答出来るよう勉強会を実施する。	三太の湯紅葉祭や三太(サンタ)のクリスマス等の自主事業で営業強化を図られたことは評価できる。接客マナー教育にも積極的に取り組んでいる点も評価できる。	館内販売の拡充や利用者の増加に努めるとともに、業務の合理化、効率化を進めるなど経費の節減にも努められたい。	東日本大震災の影響による入館者の減少を予測し、経費削減やPR等の取り組みを実施したことは、評価できる。 今後も引き続き、業務の合理化や効率化を図るとともに、利用促進に努められたい。
2	山方森林科学館	(財)山方ふるさと振興公社	5	非公募	9,636	7,542	8,289	8,013	6,632	6,700	6,256	93.4	○	A	B	A	A	B	A	B	A	B	A	B	東日本大震災やそれに伴う福島第一原発事故の風評被害の影響もあり、平成22年度と比べて利用者数は減少したが、最小限に食い止めることができたと思う。また、随意契約を見直し、指名競争入札を導入したこと、委託費の削減をおこなった。	人件費が、計画よりも上回ってしまったことから、次年以降の実施計画の見直しを検討する必要があると思われる。	震災以後にもかかわらず、利用者数も目標値に対し(前年比)で90%以上となり利用者の確保に努めたことが認められる。	人件費の予算については、十分に精査して計画を立てること。利用料金収入が無い施設であり、収支も赤字になっていることから材料費(実費分)の徴収について実施体制を検討すること。	東日本大震災以後、利用者の確保に努めたことは評価できるが、利用者数は減少しているため、更なる利用促進の方策を検討されたい。 また、収支についてもマイナスとなっており、十分に精査して、実施計画を策定するとともに、適正に予算を執行するよう努められたい。	
3	ふれあい交流体験館(レストラン山ゆり)	(財)山方ふるさと振興公社	9	非公募	19,467	18,823	19,557	26,618	28,807	28,900	29,300	101.4	A	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	利用者数を増加させることができた。また、支出の見直しを行い、随意契約方式から、指名競争入札方式に切替を行う。随意契約の場合でも、委託先と協議して値下げしてもらう等の努力を行なった。また、ノルマの導入や、人事考課を行なった。	アンケートを実施するように指示したが、ガバナンス強化を行い、各施設の責任者を設置し指揮命令が円滑に進むように組織改革に努めた。	風評被害があったにもかかわらず利用者も増加しており、収支についても経費削減に努め黒字になっており、適正な管理がされているものと認められる。	飲食物の提供を伴うので、特に利用者の意見・要望の把握は必要であると考えられるため、アンケートにこだわらず利用者のニーズの把握をするための効果的な手法について検討されたい。	利用者数は前年度を上回り、収支も黒字となっており、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 今後は、利用者のニーズを的確に把握し、サービスの向上に努められたい。
4	プラネタリウム館	(財)山方ふるさと振興公社	13	非公募	5,772	5,790	6,357	5,700	6,325	6,400	4,264	66.6	○	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	委託料を、今までの随意契約方式から指名競争入札方式に切り替えたことで、委託費を大幅に削減できた。また、ノルマや人事考課制度を導入して、公平な人事評価を行なった。	東日本大震災やそれに伴う福島第一原発事故のせいでは利用者数、事業収入が減少してしまっただけで、東京電力への損害賠償はもちろんだが、如何にして施設の安全性をPRして、離れてしまった利用者、並びに新規の利用者を増加させるべく、市担当課と協議しながら行っていく。	風評被害の影響で利用者数が大幅に減ってしまっただけで、収支については競争入札の導入し経費削減に取り組む、黒字にしたことは評価できる。	風評被害の払拭、利用者の増加に向けて、積極的なPRに努められたい。	委託契約の方式を変更し、経費の削減に取り組みされたことは評価できる。 しかし、利用者数については、東日本大震災の影響もあり、計画を下回っているため、風評被害の払拭、利用者の増加に向けて、積極的なPRに努められたい。
5	ケビン村ケビン及び管理棟	(財)山方ふるさと振興公社	17	非公募	10,932	10,415	10,484	10,829	9,810	9,900	8,968	90.6	○	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	ノルマや人事考課を導入して、それを賞与等に反映させた。また、今までの随意契約方式を見直し、指名競争入札の導入、随意契約の部分も、交渉で委託費の支出を抑えることで、不要な支出を抑えることができた。	未だに、東日本大震災及びそれに伴う福島第一原発事故の影響があるので、東京電力への損害賠償請求を行いながら、施設の安全性をPRして、事業収入や利用者数を上げる努力をしていきたい。	震災以後風評被害の影響があったが、ホームページ・ブログ等での積極的な情報発信、冬季のシーズン料金制度を導入(料金設定の低価格化)を行い利用者確保に努めたことは評価できる。 競争入札の導入により経費削減に取り組んだことも評価できる。	人事考課制度の導入など経営の工夫は見られるが、手法のメリット・デメリットについては十分に考慮して実施されたい。	ホームページやブログを活用し積極的な情報発信を行ったり、冬季のシーズン料金制度を導入する等、利用促進に取り組まれたことは評価できるが、東日本大震災の影響もあり、利用者数が計画を下回っているため、風評被害の払拭、利用者の増加に向けて、更なるPRに努められたい。 また、委託契約の方式を変更し、経費の削減に取り組みされたことは評価できる。

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)						
					参考(実績)					H23年度		利用者アンケート	指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	計画	実績		対計画比(%)	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
														I 総則	II 収支状況	III 運営管理 の向上 及びサービ ス	IV 施設設備 等の維持管 理				I 総則			II 収支状況				III 運営管理 の向上 及びサービ ス	IV 施設設備 等の維持管 理
6	御城展望台	(財)山方ふるさと振興公社	21	非公募	1,230	1,138	1,412	673	644																		経済建設部商工観光課	1年間全館休館のため、本年度は評価対象外とする。	
7	陶芸工房	(財)山方ふるさと振興公社	25	非公募	103	152	244	289	263	270	294	108.9	A	A	A	A	A											概ね適正な管理業務が行われたと認められる。引き続き適正な維持管理に取り組まれたたい。	
8	清流公園	(財)山方ふるさと振興公社	29	非公募	-	-	-	-	-	-	-	-	A	B	A	A	B											概ね適正な管理業務が行われたと認められるが、収支は、マイナスとなっている。実施計画を策定する際には十分に精査するとともに、適正に予算を執行するよう努められたい。	
9	山方宿駅コミュニティ施設	(財)山方ふるさと振興公社	33	非公募	-	-	-	-	-	-	-	-	A	A	A	A	A											概ね適正な管理業務が行われたと認められる。また、委託契約の方式を変更し、経費の節減に取り組まれたことは評価できる。引き続き適正な維持管理に取り組まれたたい。	
10	山方宿駅駐車場	(財)山方ふるさと振興公社	37	非公募	-	-	-	-	-	-	-	-	A	A	A	A	A											概ね適正な管理業務が行われたと認められる。また、委託契約の方式を変更し、経費の節減に取り組まれたことは評価できる。引き続き適正な維持管理に取り組まれたたい。	
11	山方高齢者コミュニティセンター	(財)山方ふるさと振興公社	41	非公募	2,468	2,253	2,102	2,013	1,820	1,900	2,023	106.5	A	A	A	A	A											施設環境の整備に努め、利用者数も計画を上回っており、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。今後は、更なる利用促進の方策を検討されたい。	

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)						
					参考(実績)					H23年度		利用者アンケート	指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	計画	実績		対計画比(%)	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
														I 総則	II 収支状況	III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理				I 総則			II 収支状況				III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理
12	山方自然生態観察施設 淡水魚館	(財)山方ふるさと 振興公社	45	非公募	11,865	12,632	12,028	12,800	10,365	11,000	6,265	57.0	○	A	A	A	A	A	今までの随意契約を見直し、指名競争入札を導入したり、随意契約の部分も交渉をすることで、委託料の削減を行った。また、ノルマ制度や人事考課制度を導入し、実力主義を導入した。	東日本大震災やそれに伴う、福島第一原発事故により、平成22年度と比べて利用者数や利用料金収入ともに大幅に減少してしまっ。委託費や人件費を大幅に削減したが、収支はマイナスになってしまった。今後は黒字を出せるように、収入や利用者数の増加を図ってきたい。また、東京電力への損害賠償も、行なっていきたい。	A	A	A	A	A	原発事故の影響による利用者数の減少による利用料減少分を企業努力により、最小限に抑えている。	今後も原発事故の影響が続くと思われるので、ミニSL等の活用も含め、施設のPRに努めてほしい。	山方総合支所 経済建設課	委託契約の方式を変更し、経費の削減に取り組みされたことは評価できる。 しかし、利用者数については、東日本大震災の影響もあり、計画を下回っている。今後は、風評被害の払拭、利用者の増加に向けて、方策を検討するとともに、積極的なPRに努められたい。
13	山方農村環境改善センター	(財)山方ふるさと 振興公社	49	非公募	2,237	1,575	2,180	1,626	1,613	1,630	769	47.2	A	A	C	A	C	市監査委員からの指摘もあり、賃金を農村集落多目的共同利用施設に削減した。また、随意契約を改めて、指名競争入札を導入することにより、委託費の削減を行った。また、施設利用者が、安全かつ快適に利用できるように、管理人と連携を密にした。	東日本大震災により浄化槽が破損してしまい休館を余儀なくされ、利用件数及び利用者数も計画を下回った。今後も、地域の過疎化や少子高齢化が進み、利用件数及び利用者数が減少することが予想されるので、市担当課とも協議して対応を考えていきたい。	A	A	C	A	C	施設の管理運営に関し、経費を削減するための取り組みがなされた。	地域コミュニティ維持のためにも、地域住民、団体等と連携を図り、施設の利用促進に努めていただきたい。	賞金の見直しや、委託契約の方式を変更し、経費の削減に取り組みされたことは評価できる。しかし、利用者数が計画を大きく下回っているため、地域住民、団体等と連携を図り、施設の利用促進に努められたい。		
14	山方農村集落多目的共同利用施設	(財)山方ふるさと 振興公社	53	非公募	2,578	1,249	1,640	1,542	1,661	1,670	1,067	63.9	A	A	C	A	C	今までの随意契約を見直し、指名競争入札を取り入れることで、委託費の削減を行った。また、施設利用者が、快適に施設利用できるように、管理人と連携して施設整備に努力した。	平成22年度と比べ利用件数は微増であったが、利用者数は大きく減少した。原因は、地域の少子高齢化や過疎化があると思われる。地域の集会的な施設ではあるが、より多くの方に利用していただけるように、PRをしたり市の担当課とも連携を深めていきたい。	A	A	C	A	C	質を落とさず、経費を削減の努力している。	地域コミュニティ維持のためにも、老朽化した施設の維持管理に努めていただきたい。	委託契約の方式を変更し、経費の削減に取り組みされたことは評価できる。 しかし、利用者数が計画を大きく下回っているため、地域住民、団体等と連携を図り、施設の利用促進に努められたい。		
15	山方農林漁家高齢者センター	(財)山方ふるさと 振興公社	57	非公募	20,502	20,326	19,972	19,811	9,027	8,120	13,356	164.5	A	A	A	A	A	委託料について、今までの随意契約を見直しして指名競争入札を行い、不要な支出を抑えた。また、需用費も節電や消耗品費の節約等提供するサービスの質を落とさないように、収支の健全化に努め、差平成22年度のマイナスからプラスに転換できた。	平成22年度から、当該施設の設管条例に基づき月曜日が休館になったことやこれまで利用していた団体が解散した、地域の高齢化の進行等の理由で施設利用者が減少し、計画に近い数字になった。地元の高齢者以外にも、利用してもらえるように、市担当課と連携を取りながら更なるPRを図ってきたい。	A	A	A	A	A	委託料で賄えない、施設内及び周辺環境美化等を職員が行ない経費の削減に努力している。	施設の利用を促進するための高齢者向け自主事業の企画等を考えてほしい。	利用者数はほぼ計画どおりであり、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。また、委託契約の方式を変更し、経費の削減に取り組むことにより、収支が黒字となったことも評価できる。 今後は、施設の利用を促進するため、自主事業の実施についても検討されたい。		
16	西野内運動公園 西野内貸農園 西野内運動公園管理棟	(財)山方ふるさと 振興公社	61	非公募	2,394	2,274	2,029	2,564	2,462	2,500	1,873	74.9	A	A	C	A	C	西野内各施設ともに、少子高齢化や過疎化のせい、利用者数、利用件数ともに減少傾向である。貸農園については、自社のホームページやブログだけでなく、市広報お知らせ版でもPRしたが、効果はあまりなかった。収支については、消耗品費等を節約し、黒字にすることができた。	今後、利用者を増やすにはどのような方法を取るのかが望ましいが、自社内部はもちろん、市担当課とも協議を行い、施設のPRを行なっていきたい。	A	A	C	A	C	経費の節減に努力した。	東京電力第一原子力発電所の事故以来、農作物に対する風評被害があり、利用者の増加は望めないと思われるが、創意工夫をしPRに努めてほしい。	消耗品費等を節約し、経費の削減に取り組みされたことは評価できる。 しかし、利用者数については、計画を大きく下回っているため、利用者の増加に向けて、方策を検討するとともに、積極的なPRに努められたい。		

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)						
					参考(実績)					H23年度		利用者アンケート	指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	計画	実績		対計画比(%)	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
														I 総則	II 収支状況	III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理				I 総則			II 収支状況				III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理
17	大宮ふれあい農園	(財)山方ふるさと振興公社	65	非公募		1,476	1,683	1,692	1,940	2,000	1,606	80.3	A	A	A	A	A	平成23年度から指定管理者として委託を受けた施設なので、手探り状態であったが、現場職員と連携しながら施設利用者に不便をかけることなく、運営できたと思う。しかしながら、東日本大震災に伴う福島第一原発事故の影響により、当初の計画よりも利用者が減少していった。今後は、平成23年度以上に施設職員や市担当課の職員と連携して、更によりよい施設運営に努めたい。	自主事業の芋煮会や里羊の作付指導会の参加者が当初計画の人数を下回ったので、今後は少しでも多くの利用者に参加してもらえるようなイベントし、PRを図りたい。参加者は目標に達しなかったが、収支はわずかながら黒字を出せたことは良かった。	A	A	A	A	A	利用区画数は低調であったものの、農園に訪れる利用者は少ない日は荒天時のみであった。利用区画以外の区画に関しても管理され、農園全体がよく管理されていた。	利用者アンケートについて、指導を怠ってしまい平成23年度に関しては未実施だったため、平成24年度から実施していくものとし、利用者からの意見等を集約、検討し、よりよい農園管理に努められるよう指導する。	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。利用者アンケートは、利用者のニーズを把握する際に有効であり、管理運営に生かすため実施されたい。		
(財)山方ふるさと振興公社計					212,158	193,557	207,850	215,137	195,003	194,624	188,166	96.7																	
18	美和物産センター「北斗星」	(株)ふるさと活性化センターみわ	69	非公募	5,967	4,213	6,268	8,825	11,835	8,000	632	7.9	A	A	B	A	B	思いやりのあるサービスの提供を心がけ、職員が利用者にとって身近で信頼される存在になるよう努めた。道の駅の主な役割となる「トイレ」。男子トイレの個室が和式、洋式各1カ所しかなかったが、洋式を1カ所増設、屋外給水本管仕切弁が漏水を繰り返すため、今回の漏水で強固な切り替え弁に交換補修など、修繕費の予算はオーバーしたものの、施設に今必要な修繕を行うことができた。	有料道路の利用方法などの施設情報を多方面に発信し、より多くの方に利用してもらえるよう努める。また、2階ギャラリーの利用一般利用者を多く募りたい。	A	A	B	A	B	震災や風評被害に対して組織的に多方面に渡り的確な対応をし、施設の維持運営に努めたこと。利用者が快適に使用できるような施設環境の整備を実施したこと。	有料施設の利用者数が減少しているため、PRや自主事業の実施などにより利用者の増加を図られた。	概ね適正な管理業務が行われたと認められるが、利用者数は、計画を大きく下回っており、利用者の増加に向けて、方策を検討するとともに、積極的なPRに努められた。		
19	ごぜんやま温泉保養センター「四季彩館」	(財)ごぜんやま振興公社	73	非公募	133,179	126,854	123,148	123,163	113,655	126,857	90,139	71.1	○	A	A	A	A	新たにお弁当のケータリングや、蒸かしまんじゅうの実演販売をして集客や収益に努めました。研修会や講習会に積極的に参加をして、来館者の集客や経費節約に繋がるような対応をしました。地域の特産品を生かして、特産品の開発の計画を立て実行しました。	施設の老朽化が進み浴室の天井やシンボルトワー等腐食があり改善する必要があります。環境する熱交換器に長年のスケールが付着して効率が悪くなり燃料費が多くなってしまふ。源泉ポンプ、井戸ポンプの予備がなく壊れてしまふと、突然長期の臨時休館日を設定しなくてはならない。	A	A	A	A	A	震災による長期休館中にも、新たに弁当のケータリングに取り組み、運営上の独自の工夫が見られた。また、地元ゆずを使った特産品開発などにも取り組みがあり、「ゆずサイダー」を商品化により売上の向上に努めたことも評価できる。	施設、各種設備等の老朽化の問題については、特殊な設備のため高額な費用が伴うためその都度の対応となってしまうが、事前対応については連絡調整を密にして可能な範囲で行っていききたい。天井落下による臨時休館もあつたため、これまで以上に日常の施設点検に力を入れて施設管理をされた。	東日本大震災による長期休館中にも、新たに弁当のケータリングに取り組み等、財源の確保に努めたことは評価できる。概ね適正な管理業務が行われたと認められるが、今後は、施設の日常点検を重視し、維持管理に取り組まされたい。		
20	御前山農産物直売所	(財)ごぜんやま振興公社	77	非公募	-	-	-	-	-	-	-	-	A	A	A	A	A	生産者の会員が高齢化や農家の縮小のため、新鮮な野菜の生産量の確保や生産者の減少のため困難なため、新規会員の勧誘をした。野菜果物の品揃えを豊富にするため「株式会社ふるさと活性化センターみわ」と協力し安価な野菜果物の仕入れを行い直売所の売上向上に努力した。又ひたまる市に参加して地元新鮮な野菜のPR販売をした。	直売所会員の高齢化による会員数の減少により生産物が品薄になっている。又ログハウスの直売施設のため空調関係やお年寄りに優しいバリアフリーに将来変えていく必要がある。	A	A	A	A	A	新鮮な野菜の確保に努め、直売所の健全な経営に努めた。	更なる新規会員の確保に努められた。	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。高齢化に伴い、直売所会員の減少の中で、厳しい運営が予想されるが、新規会員の確保に努められた。		

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)						
					参考(実績)					H23年度		利用者アンケート	指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	計画	実績		対計画比(%)	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
														I 総則	II 収支状況	III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理				I 総則			II 収支状況				III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理
21	御前山農産物加工所	(財)ごぜんやま振興公社	81	非公募	99	99	71	73	73	30	11	36.7	A	A	A	A	A	市民が何時でも利用できる体制を取っています。利用の際、作業点検、使用後の点検を指導しています。平成23年度は新しい特産品のゆずサイダーの開発に取り組みました。	環境美化を維持するため施設周辺の草刈、植木の剪定の実施、施設内の衛生管理として、消毒、ねずみの駆除作業、機器類の保守点検、改善等を当指定管理者である、ごぜんやま振興公社が負担して実施しています。これらについては、市が負担すべきではないでしょうか。又特産物を保管する、冷蔵庫、冷凍庫が老朽化で故障が多発していますので、新規購入が必要である。	A	A	A	A	A	市の特産品「ゆず」を使った新商品「ゆずサイダー」の開発に取り組んだことは評価できる。	備品の老朽化については、よく協議して予算の確保に努めていきたい。	御前山総合支所経済建設課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。また、施設を活用し、新たな特産品の開発に取り組んだことは評価できる。しかし、施設の貸出件数は、計画を下回っているため、更なる利用促進の方策について検討されたい。	
					133,278	126,953	123,219	123,236	113,728	126,887	90,150	71.0																	
22	美和「ささの湯」	(有)ヨシカワクリエイティブ	85	非公募	133,920	126,675	128,318	126,283	118,184	120,000	124,295	103.6	○	A	A	A	A	A	・供用日、供用時間を拡大し、誘客を図った。 ・県内外の道の駅等に於いて、食材供給センターと共にPRに回った。 ・入館者数が前年を上回る。	・食材供給センターとの連携強化を計り、自主事業の共催を模索。 ・更なる経費削減や効率経営で、収支のバランスを図る。 ・施設の老朽化が始め、優先順位を付けて修繕を計る。 ・若い人材を確保し活性化を図りたいところ。	A	A	A	A	A	・供用日の拡大(GW・お盆・年末年始)するなど利用者増加への努力が認められる。 ・震災以降にも関わらず利用者増加に努めたことも評価できる。	・食材供給センターとは、引き続き連携強化に努め利用者サービスの向上に努められたい。 ・自主事業等を取り組み増客を図られたい。	経済建設部商工観光課	供用日及び供用時間を拡大して、利用者増加に取り組み、利用者数が計画を上回ったことは評価できる。また、収支についても、経費の削減に努められ、黒字となっており、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。今後は、施設の更なる利用促進を図るため、自主事業の実施についても検討されたい
23	花立自然公園	(有)ヨシカワクリエイティブ	89	非公募	10,718	10,399	10,109	10,930	9,416	7,416	5,084	68.6	○	A	B	A	A	B	・新商品の投入や県内外の道の駅キャラバンによるPR ・宿泊施設の年中無休営業 ・前半にPR等に力を入れたためか、後半は前年を上回る月もあった	・前半にPRや広告費を投じたため、年間を通じた平均化の模索 ・施設の老朽化を少しでも遅らすための新たな施策 ・災害時の対応訓練 ・更なる経費削減は基より、収支バランスの追求	B	B	A	A	B	・年中無休営業を行い利用者の誘客に努めたことは評価できる。 ・震災による破損箇所・施設備品の早期修繕に努めたことは評価できる。	・無休ではあるが、作業員等の勤務体制の見直しが必要と思われる。 ・風評による利用者が減少する中での節電対策の検討が望まれる。	供用日及び供用時間を拡大し、利用者の確保に努めたことは評価できるが、利用者数は減少しているため、更なる利用促進の方策を検討されたい。また、収支は、マイナスとなっているため、適正に予算を執行するよう努められたい。今後は、施設の更なる利用促進を図るため、自主事業の実施についても検討されたい	
24	御前山青少年旅行村	(有)ヨシカワクリエイティブ	93	公募		8,862	10,595	11,588	11,577	11,500	11,039	96.0	○	A	A	A	A	A	・供用日を拡大し、年中無休営業とした ・他の施設と共に、県内外の道の駅等に於いてPR活動をした ・日帰り利用者の増加	・更なる経費削減を計り、併せて収支の安定したバランスを図ります ・リピーターの減少傾向対策に、ダイレクトメール等に放射線量の資料も添付し、安心安全をPRしてまいります ・施設の老朽化を少しでも遅らせる施策を、優先順位を付けて実施してまいります	A	A	A	A	A	・施設の建物・設備が適切に管理された。 ・良好な景観が保たれた。 ・新聞広告等を積極的に活用し利用客の増加に努めた。	・更なる経費削減を図るよう努められたい。 ・リピーターの確保に努められたい。	御前山総合支所経済建設課	広告等の活用や供用日及び供用時間を拡大し、利用者の確保に努めたことは評価できる。また、収支についても、経費の削減に努められ、黒字となっており、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。今後は、施設の更なる利用促進を図るため、自主事業の実施についても検討されたい
25	三王山自然公園	(有)ヨシカワクリエイティブ	97	公募		702	703	602	372	500	398	79.6	○	A	B	C	A	C	・震災等により利用者が大幅に減少する中、経費削減に努め、赤字額を軽減出来た ・他の施設と共に、県内外の道の駅等に於いてPR活動を行った	・更なる経費削減に努め、収支のバランスを図ります ・施設の老朽化を少しでも遅らすための施策 ・大災害に対する訓練	A	B	C	A	C	・施設の建物・設備が適切に管理された。 ・良好な景観が保たれた。 ・新聞広告等を積極的に活用し利用客の増加に努めた。	・更なる経費削減を図るよう努められたい。 ・リピーターの確保に努められたい。	利用者数は、計画を大きく下回っており、利用者の増加に向けて、方策を検討するとともに、積極的なPRに努められたい。また、収支は、マイナスとなっているため、更なる経費削減に努められたい。	
(有)ヨシカワクリエイティブ					144,638	146,638	149,725	149,403	139,549	139,416	140,816	101.0																	

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)							
					参考(実績)					H23年度		利用者アンケート	指定管理者自己評価					所管課評価												
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	計画	実績		対計画比(%)	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点			
														I 総則	II 収支状況	III 運営向上	IV 設備維持				I 総則			II 収支状況				III 運営向上	IV 設備維持	
26	山方ふれあい農園	茨城みどり農業協同組合	101	非公募	2,877	2,750	2,759	2,795	2,919	2,000	2,759	138.0	○	A	B	A	A	B	原発事故による風評被害がある中、摘果した未熟りんごを花卉市場へ出荷・販売し、収益の向上を図りました。また、放射能検査を行い安全・安心な商品提供に努めました。	シーズンに合わせて園児・児童等を対象にチラシを配布し集客に努める。	A	B	A	A	B	風評被害がある中、放射性物質の自主検査等を行ない、企業努力により販売額の減少を最小限に食い止めた。	引き続き安全・安心のPRをし、集客に努めていただきたい。	山方総合支所経済建設課	風評被害がある中、放射性物質の自主検査等を行ない、販売額の減少を最小限にしたことは評価できる。 本年度は、パッケージ購入により、収支はマイナスとなっているが、引き続き、適正な管理運営業務に努められるとともに、積極的なPRに努められたい。	
27	緒川物産センター「かざぐるま」	おがわ地域株式会社	105	非公募	143,573	144,758	146,769	147,874	139,402	148,000	124,425	84.1	○	A	A	A	A	A	売上昨年対比で、86.6%と昨年を下回ってしまった。3月11日の震災の影響と、福島原発の放射能もれによる風評被害での売上減が1年間を通して影響した。ただ、経費の削減等による努力により当期純利益は993千円の利益を出すことができた。	売上を昨年をオーバーするように各自が意識を持ち、新鮮で安心・安全な商品の提供はもとより、お客様に支持される接客に努め活気ある店づくりをしていく様改善していく。	A	A	A	A	A	従業員の意識改革として、定期的なミーティングを新たに行うなど、質の高い接客に向け努力している。また、店舗内に出荷者の顔写真を掲示するなど出荷者の意識改革を図るとともに、親しみやすい店づくりを実施している。	かざぐるまの主力商品である野菜、特にしいたけ、山菜等が、福島原発事故による出荷制限や風評被害を受けたこともあり、店内の売場では品薄感が目立っていた。出荷者、市場仕入れなどの調整を十分に行い、対応していただきたい。売場のレイアウトについても、季節の主力商品に合わせ、客の購買意欲の向上に繋がるような季節感のあるレイアウトづくりに努められたい。	かざぐるまの自主事業を実施し、利用促進に取り組まれたことは、評価できる。また、経費の削減に努められ、黒字となっており、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 今後は、風評被害の払拭、利用者の増加に向けて、方策を検討するとともに、積極的なPRに努められたい。	緒川総合支所経済建設課	かざぐるま感謝祭などの自主事業を実施し、利用促進に取り組まれたことは、評価できる。 また、経費の削減に努められ、黒字となっており、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 今後は、風評被害の払拭、利用者の増加に向けて、方策を検討するとともに、積極的なPRに努められたい。
28	くりえーとセンター大宮	勤労者等福祉事業団	109	非公募	12,112	10,820	10,035	8,948	9,010	8,770	10,677	121.7	○	A	A	A	A	A	各種講座を開催し施設の利用促進に努めました。	特になし	A	A	A	A	A	光熱水費等の経費削減に努めたこと。また、市との連携を図りながら事業を推進しており、施設・設備等の維持管理も適切に行われている。施設利用者数実績も前年を上回っている。	今後は、更なる利用促進に取り組む積極的な情報発信を努められたい。	経済建設部商工観光課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。	
29	軽費老人ホームケアハウス「ゆずの木荘」	社会福祉法人清河社	113	非公募	163	173	174	172	173	173	169	97.7	○	A	A	A	A	A	利用者に関する情報の記録を行い、職員間で内容を把握し、対応できるように努めた。各種相談に応じ、個々のニーズに対応したサービスの提供することで、利用者の皆様に明るく充実した生活を送っていただけるよう援助を行った。	利用者の日常的な不満を改善できるような、いつでも必要に応じて訴えを聴き取り組みを整えなければならぬ。	A	A	A	A	A	施設利用者、入所者等の個々の意見要望に対し、適切に対応された。 施設内外の環境整備をほかり、入所者が快適に過ごせる環境づくりに努めた。	ケアハウス利用者の生活が維持できるよう細やかなサービスの援助に、心がける必要があると思われる。	山方総合支所市民福祉課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 今後は、利用者ニーズを把握し、更なる利便性向上のための取り組みを実施されたい。	
30	おおみやコミュニティセンター	シルバー人材センター	117	非公募	72,800	59,373	53,362	44,235	41,607	49,100	58,873	119.9	○	A	A	A	A	A	・利用者が快適に利用できる清潔な状態、安全管理に努める為、修繕を要する所は速やかに修理した。 ・経費削減(光熱水費)に努めた。 ・利用料金の確実な徴収ができています。	・ロビーのソファの破れが酷いので、張替えが必要である。 ・コミセン西側駐車場出入口の修繕	A	A	A	A	A	施設の利用率の向上に努め、貸出件数、利用者数ともに当初計画を上回っている。 利用件数が増加したにもかかわらず、光熱水費が前年度比減となるなど、経費の削減に努めたことが認められる。	施設の老朽化が進んでいるため、修繕の必要が生じた際は迅速に対応するなど、施設管理を適切に行うとともに、施設の更なる利用率の向上と経費の削減に努められたい。	総務課	利用者数は計画を上回っており、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。また、経費の削減に努められ、黒字となっていることも評価できる。 引き続き適正な維持管理に取り組まれたい。	
31	玉川村駅交流センター	東野区	121	非公募	279	791	589	392	573	600	411	68.5	A	A	C	A	C	指定管理料が以前より192,000円の削減となったが、維持管理費を前年度比51,254円の減と経費の削減に努めたことにより、黒字決算を維持することができた。	一部の利用団体が、利用拠点を大宮公民館玉川分館に変更したため、利用件数が目標値を大きく下回ってしまった。今後、施設の更なる利用促進に努めたい。	A	A	C	A	C	指定管理期間の更新に伴い、指定管理料を前年度比192,000円の減となったが、光熱水費など維持管理費を前年度比51,254円の削減されたため、黒字決算となった。	利用件数が目標値を下回ってしまった。地域のコミュニティ施設という施設の性質から鑑みると利用件数の大幅な増加は見込めない状況にあるが、指定管理者との連携を深め、施設の有効活用に努めたい。		概ね適正な管理業務が行われたと認められるが、利用者数は、計画を大きく下回っている。地域住民、団体等と連携を図り、施設の利用促進に努められたい。		

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)						
					参考(実績)					H23年度		利用者アンケート	指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	計画	実績		対計画比(%)	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
														I 総則	II 収支状況	III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理				I 総則			II 収支状況				III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理
32	美和総合福祉センター	常陸大宮市 社会福祉協議会	125	非公募	6,390	6,522	5,868	5,851	5,123	5,123	5,197	101.4	○	A	A	B	A	B			A	A	B	A	B			美和総合支所市民福祉課	概ね適正な管理業務が行われたと認められるが、利用者が固定されている状況にあるため、今後は、利用促進のための具体的な方策を検討し、実施されたい。
33	緒川老人福祉センター「やすらぎ荘」	常陸大宮市 社会福祉協議会	129	非公募	3,555	3,171	3,213	3,257	3,634	2,800	2,769	98.9	○	A	A	A	A	A			A	A	A	A	A			緒川総合支所市民福祉課	光熱水費などの経費削減に取り組まれ、収支も黒字となり、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。陶芸工房については、指導者の育成を図るとともに、利用促進の方策を検討されたい。
34	やすらぎの里公園	常陸大宮市森林組合	133	非公募	18,794	21,670	19,197	18,600	16,629	16,000	11,590	72.4	○	A	A	A	A	A			A	A	B	A	B			経済建設部商工観光課	経費削減に取り組まれ、収支も黒字となり、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。しかし、利用者数については、東日本大震災の影響もあり、計画を下回っているため、風評被害の払拭、利用者の増加に向けて、方策を検討するとともに、積極的なPRに努められたい。
35	・大宮自然公園 ・宇留野公園 ・やすらぎの森公園 ・宮の郷公園 ・三浦杉公園 ・百観音自然公園	茨城県造園業協同組合	137	非公募										A	A	A	A	A			A	A	A	A	A			経済建設部都市建設課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。また、災害時の適切な対応についても評価できる。引き続き適正な維持管理に取り組まれたい。
36	・神奉地公園 ・もりがね富士見公園 ・南皆沢公園 ・陰陽山森林公園	常陸大宮市 造園業グループ	147	非公募										A	A	A	A	A			A	A	A	A	A			経済建設部都市建設課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。また、災害時の適切な対応についても評価できる。引き続き適正な維持管理に取り組まれたい。

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)						
					参考(実績)					H23年度		利用者アンケート	指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	計画	実績		対計画比(%)	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
														I 総則	II 収支状況	III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理				I 総則			II 収支状況				III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理
37	辰ノ口親水公園	辰ノ口区	155	公募		35,000	37,208	39,425	38,312	42,650	34,936	81.9	○	A	A	A	A	A			A	A	A	A	A			経済建設部都市建設課	風評被害がある中、経費の節減に努めたことは評価できる。しかし、利用者数は、計画を下回っているため、風評被害の払拭、利用者の増加に向けて、方策を検討するとともに、積極的なPRに努められた。 また、利用者アンケートは、利用者のニーズを把握する際に有効であり、実施方法について検討されたい。
38	大宮農村環境改善センター	上村田区	159	公募		19,136	23,636	20,369	21,192	21,130	17,743	84.0	○	A	A	A	A	A			A	A	A	A	A			経済建設部農林課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。引き続き適正な維持管理に取り組まれたたい。
39	おおみや広域聖苑	(有)茨城みどりサービス	163	公募		716	672	687	766	600	802	133.7	○	A	A	A	A	A			A	A	A	A	A			市民部環境課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。また、東日本大震災により、民間斎場が被害を受け、聖苑の申込が一時的に増加した際は、葬祭業者との間で供用時間等を調整し、利用者の不便の解消に努めたことは評価できる。引き続き適正な維持管理に取り組まれたたい。

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)					総合評価											所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)							
					参考(実績)					H23年度			指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	計画	実績	対計画比(%)	利用者アンケート	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点			項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点
														I 総則	II 収支状況	III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理						I 総則	II 収支状況	III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理			
40	文化センター	(株)ディックスプロモーション	167	公募	62,433	56,768	70,750	50,044	44,506	67,192	9,711	14.5	○	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	教育委員会生涯学習課	東日本大震災により、施設が休業する中、自主事業を積極的に取り組んだことは、評価できる。施設の休業により、利用者数は計画を下回ったが、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。		

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)						総合評価											所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)						
					参考(実績)					H23年度			指定管理者自己評価						所管課評価										
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	計画	実績	対計画比(%)	利用者アンケート	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
														I 総則	II 収支状況	III 運営向上 サービス	IV 施設設備等の維持管				I 総則			II 収支状況				III 運営向上 サービス	IV 施設設備等の維持管
41	西部総合公園	(一財)常陸大宮市体育協会	173	非公募						121,500	104,864	86.3	○	A	A	A	A	A	<p>平成23年3月11日の東日本大震災で被災し、使用できない施設があった。適切な維持管理を行い、また、復旧工事に伴い安全管理を行った。</p> <p>施設利用者に対し、節電、省エネに協力をお願いし意識の向上を図った。</p> <p>指定管理施設を有効活用したスポーツ教室等を開催し施設の利用促進に努めたい。</p> <p>施設の計画的な維持補修整備、機能の充実を図り、有効かつ効率的に利用し、市民の健康・体力づくりに生かせるよう努めたい。</p>	<p>3月の震災により発生した、被災施設の応急処置等が迅速にできたことは高く評価できる。</p> <p>利用者への節電に関する協力及び公園の街灯節電に努めたことは高く評価できる。</p> <p>利用料金収入については、震災により利用停止された施設があるにも関わらず、人口ソリゲレンデ以外は計画どおりの収入があり企業努力が見受けられる。</p>	A	A	A	A	A	<p>(一財)常陸大宮市体育協会のホームページ上に、施設の空き状況が分かるようサービスに努められたい。</p> <p>利用料金収入計画の大幅な減に伴い、人工ソリゲレンデについてはPR及び自主事業等の企業努力により利用収入の増に努められたい。</p> <p>防災マニュアルを制定すること。</p>	教育委員会生涯学習課	<p>指定管理者制度導入初年度から、東日本大震災の発生により、一部施設の休業を余儀なくされたが、自主事業に積極的に取り組んだことは、評価できる。また、収支についても、経費の節減に取り組んだことは評価できる。</p> <p>今後も施設を有効活用した自主事業を検討し、利用促進に努められたい。</p>	
42	常陸大宮市社会体育施設 ・大宮運動公園 ・山方運動公園 ・家和楽運動公園 ・山方柔剣道場 ・美和運動公園 ・緒川運動公園 ・御前山運動公園	(一財)常陸大宮市体育協会	177	非公募						86,134	40,947	47.5	○	A	A	A	A	A	<p>平成23年3月11日の東日本大震災で被災し、使用できない施設があったが適切な維持管理を行い、また、復旧工事に伴い安全管理を行った。</p> <p>指定管理施設を有効活用したスポーツ教室等を開催し施設の利用促進に努めたい。</p>	<p>市民プールについては、震災により使用が停止されたが、1年間適切な管理ができたことは高く評価できる。又、市民球場についても1.3塁側のスタンドが被災し安全管理を考慮し適切な処置ができたことは評価できる。</p>	A	A	A	A	A	<p>(一財)常陸大宮市体育協会のホームページ上に、施設のPRを行うと共に市の広報誌等での利用促進に努められたい。又、施設の空き状況が分かるようサービスに努められたい。</p> <p>防災マニュアルを制定すること。</p>		<p>指定管理者制度導入初年度から、東日本大震災の発生により、一部施設の休業を余儀なくされたが、経費の節減に取り組んだことは評価できる。</p> <p>今後は、施設を有効活用した自主事業を検討し、利用促進に努められたい。</p>	
合計																													